

第77回 国民体育大会軟式野球競技長崎県1次選考会 実施要項

- 1 主 催 長崎県軟式野球連盟
- 2 主 管 長崎県軟式野球連盟東彼杵支部（東彼杵郡軟式野球連盟）
- 3 協 賛 ナガセケンコー（株）
- 4 会 期 令和4年4月16日（土）～17日（日） 【予備日】未定
※悪天候により日程を順延する場合、日程・会場は県連と主管支部が協議の上決定する。
※チームの意向は反映されないため、設定された日程及び会場で出場できないチームは、棄権とする。
- 5 会 場 波佐見鴻ノ巣グラウンドA・Bコート
- 6 参加チーム 2022年度に長崎県軟式野球連盟に登録された一般チームで、県連盟15支部長の推薦を受けたチームであること。
- 7 出場資格 チーム編成は、監督・主将を含め10名以上20名以内で構成し、スポーツ安全保険等に加入していること。また、（公財）日本スポーツ協会公認スポーツ指導者有資格者を有するチームであること。
- 8 適用規則 2022年度公認野球規則、競技者必携に記載の項目及び別に定める特別規則を適用する。
- 9 大会規律 不正出場、その他規律違反については、（公財）全日本軟式野球連盟規程細則により処理する。
- 10 使用球 （公財）全日本軟式野球連盟公認球 ナガセケンコーM号を使用する。
- 11 参加申込 参加チームは、所定の参加申込書（エクセルデータ）に必要事項を正確に記入し、所属支部を経由して2022年4月3日（日）までに主管支部へE-Mailで提出すること。
※選手欄は、監督・主将以下、その他の選手は背番号の若い方から記入すること。
※参加申込書提出後は、選手の追加、変更及び背番号の変更は一切認めない。
- 12 組合せ抽選 組合せ抽選会は、参加申込書提出期限の翌日に主管支部役員により代理抽選を行う。
- 13 参加料 20,000円 大会第一日目の会場本部で試合前に打順表と交換で納入する。
- 14 監督会議 行わない。
- 15 開(閉)会式 開・閉会式は行わない。
- 16 表彰 表彰は行わないが、優勝チームに長崎県2次選考会の出場権を与える。
- 17 旅費宿泊費 本大会に参加するための旅費・宿泊費は、すべてチーム負担とする。
- 18 その他 (1)出場チームは、必ず背番号（0番から99番まで、監督30番・主将10番・コーチ29番・28番）及び左袖に県名をつけること。（都市名は不可）
(2)木製バット以外は、（公財）全日本軟式野球連盟公認バットであること。
(3)捕手は、危険防止のため（公財）全日本軟式野球連盟公認のヘルメット・マスク・プロテクター・レガースを着用のこと。
(4)打者・走者・次打者及びベースコーチは、競技者必携に記載のヘルメットを着用のこと。
(5)試合に出場する捕手及びブルペン捕手は、ファールカップを着用すること。
(6)チームの責任は、チーム代表者または責任者において、責任を負うものとする。
(7)大会中の不慮の負傷、疾病については応急措置を施すが、それ以外の責任は負わない。

- 19 試合方法
- (1)準決勝戦までは7回戦とし、決勝戦は9回戦とする。ただし、日没、降雨の恐れがある場合は7回戦とすることができる。
 - (2)得点差によるコールドゲームは、準決勝までは5回以降7点差、決勝戦は7回以降7点差とする。
 - (3)準決勝までは5回を完了して、また決勝戦は7回を完了して降雨等で試合が継続できない場合もコールドゲームを適用する。
 - (4)降雨等で上記に記載する回が未完了または完了して同点の場合は、再試合とせず特別継続試合とする。特別継続試合でのコールドゲームもある。
 - (5)大会運営上、準々決勝までは回数にかかわらずに試合開始から1時間30分を超えて新しいイニングに入らない。
 - (6)時間の区切りは、1時間30分に到着した時点で先攻チームが勝っている場合は、その裏の回まで行う。後攻チームが勝っている場合は、その攻撃中の打者が打撃を終了した時点で試合を打ち切り、先攻チームが攻撃中のときはその回の終了までとする。
 - (7)準々決勝戦までは7回を終了して、または制限時間を超えて同点の場合、準決勝戦は7回を終了して、決勝戦は9回を終了して同点の場合は、延長戦を行わずに直ちにタイブレーク方式で決着をつける。

20 連絡先

本大会についての問い合わせ先

〒859-3807 住所 東彼杵郡東彼杵町彼杵宿郷125-1

東彼杵支部 立山裕次 0957-47-0373 (携) 090-8837-2632

taeyama.yuuko@whita.plala.or.jp